

岐阜県精神保健福祉協会

会長 田口真源

平成27年度事業報告

I 精神保健福祉活動事業（各専門委員会活動事業）

1 医療専門委員会事業（※詳細は別頁に記載）

(1) 精神保健福祉研修

開催地区	テーマ・演題等	開催回数	参加人数
岐阜地区	「相談支援事業所の苦悩～各務原における相談支援の現状と課題～」他	6回	89人
飛騨地区	「あなたもゲートキーパーになろう～身近な人の命を守る～」他	4回	381人

(2) 精神保健福祉活動 ～助成・育成～

共催団体名	事業内容	参加人数
精神保健福祉ボランティア連絡協議会	講演会「知ってもらいたい心の病」	160人
岐阜県精神障害者共同作業所連絡会	精神科病院スポーツ交流会	180人
精神科デイケア実施機関連絡協議会	デイケア施設の見学と意見交流会	26人
岐阜県精神保健福祉会連合会		
岐阜県精神障害者共同作業所連絡会		

2 行政専門委員会事業（※詳細は別頁に記載）

事業の名称	テーマ・演題等	開催回数	参加人数
社会復帰研究会等	「あなたもゲートキーパーになろう～身近な人の命を守る～」他	4回	381人
ネットワーク講座	「相談支援事業所の苦悩～各務原における相談支援の現状と課題～」他	6回	89人

3 教育・家庭専門委員会事業（※詳細は別頁に記載）

事業の名称	テーマ・演題等	開催回数	参加人数
講師派遣事業	「教育相談のあり方」他	13回	595人
研修会	「子ども相談センターにおける心理職の役割」他	2回	28人
総会	・事業報告 ・講師派遣事業の検討 他	1回	12人
事務局会議	・研修会の持ち方について ・役員の改選について 他	1回	8人
講師派遣事業啓発リーフレットの発行 300部発行 小冊子「心の健康」第31号 700部発行			

4 社会復帰施設専門委員会事業（※詳細は別頁に記載）

事業の名称	テーマ・演題等	開催回数	参加人数
研修会	講演「障害福祉の動向～相談支援を中心に～」 シンポジウム「相談支援事業の今後」 他	3回	294人
連絡会議	入所系施設及び支援センター連絡会議	1回	17人
実行委員会	岐阜県リカバリーフォーラム実行委員会	3回	65人
総会・運営会議	事業報告・決算報告、事業計画・予算	2回	22人

II 啓発宣伝事業

- 機関誌「ぎふ精神保健福祉」発行（共同募金の配分金：200,000円の補助あり）
Vol. 52（平成28年3月発行） 700部
- 「メンタルレター」発行

Ⅲ 県委託事業・県大会

- 1 ころの健康フェスティバル・第54回精神保健福祉岐阜県大会
 - (1) テーマ：“笑う門には 福来たる”
 - (2) 日 時：平成27年10月29日（木）10：00～
 - (3) 場 所：各務原市文化ホール
 - <特別講演>
 - ・「笑いところの健康」 講師 ユーモアコンサルタント 矢野宗宏氏
 - <私の主張発表会・私たちの活動報告Ⅱ>
 - ・当事者の方3名が発表
 - <ミニコーラスを楽しもう>
 - ・演 奏 ぎふ音楽療法協会のみなさん
 - (4) 参加人数：190人
- 2 自殺予防対策研修会
 - (1) 日 時：平成28年2月5日（金）18：00～
 - (2) 場 所：岐阜都ホテル2F ボールホール
 - (3) 講 演：演題「災害医療概論とDPATの活動意義」（参加者：97人）
講師 厚生労働省委託事業DPAT事務局次長 渡 路子氏

Ⅳ 会議等

- 1 理事会・評議員会、総会、講演会
 - (1) 日 時 平成27年5月26日（火）
 - (2) 場 所 岐阜県図書館 特別会議室及び多目的ホール
 - (3) 日 程 理事会・評議員会 11：00～ 総会 12：40～
講演会 13：30～（参加者：75人）
 - ・演題「認知症治療と地域における役割」
 - 講師 岐阜県精神保健福祉協会長 田口 真源氏
- 2 企画委員会
 - (1) 第1回 平成27年5月11日（月）13：30～ 福祉農業会館3F 集団療法室
 - ・「平成27年度理事会・評議員会、総会の資料の検討」について
 - (2) 第2回 平成27年9月9日（水）13：30～ 福祉農業会館5F 5南会議室
 - ・「協会長表彰候補者の審査」「フェスティバルの実施計画」について
 - (3) 第3回 平成28年2月18日（木）13：30～ 福祉農業会館5F 5南会議室
 - ・「平成28年度事業計画」「フェスティバルの講師の選定」について

平成28年度事業計画

I 精神保健福祉活動（各専門委員会事業）

- 1 医療専門委員会
 - (1) 地域精神保健福祉思想の向上
 - (2) 地域精神保健福祉活動の促進
 - (3) 精神保健医療福祉関係者の研修
 - (4) 精神保健福祉に関する調査研究
 - (5) 関連団体の育成
- 2 行政専門委員会
 - (1) 社会復帰研究会（昭和55年6月に発足）
 - ・「ともに」生活するために、互いに支え合っていく精神障害者のノーマライゼーション
 - ・「ころ」の問題に目を向けた活動
 - (2) ネットワーク
 - ・医療専門委員会と合同で講座の開催
 - ・一般の方も対象として普及啓発
- 3 教育・家庭専門委員会
 - (1) 専門委員自身の専門性を向上させる研修会を年間2回実施

- (2) 小冊子「心の健康」の発行、講師派遣事業のリーフレットの発行
- (3) 県民が主催する研修会に専門委員を講師として派遣

4 労働専門委員会

- (1) 企業内職場における精神保健福祉活動の促進

5 社会復帰施設専門委員会

- (1) 障害者総合支援法への対応
 - ・社会復帰施設の新体系移行後のフォローアップ
- (2) 精神障がい者へのサービスの維持・向上
- (3) 社会復帰施設関係者の研修
- (4) 精神障がい者の社会復帰事業の地域への普及啓発

II 啓発普及活動

1 機関誌の発行

年度内に1回発行し、会員、関係機関等に配布する。

2 メンタルレターの発行

精神保健福祉情報の普及のため、年度内に1回発行し、広く配布する。

III 県委託事業の実施

1 こころの健康フェスティバル・精神保健福祉岐阜県大会の開催

「こころの健康フェスティバル・第55回精神保健福祉大会」を開催

10月26日(水)瑞穂市総合センターにて、功労者の表彰、特別講演など

2 自殺予防対策研修会の開催

熊本・大分の大震災に関する講演会を予定

IV 会議等の開催

- 1 理事会・評議員会、総会、講演会 年1回
- 2 企画委員会、専門委員会、編集委員会 随時

V その他

必要に応じて岐阜県精神保健福祉会連合会、岐阜県断酒連合会等に援助